

■社会福祉法人同愛会が運営する事業所における虐待事案について

社会福祉法人同愛会が運営する事業所において、職員による利用者への虐待事案があった。同法人は、県立障害者支援施設「芹が谷やまゆり園」の指定管理者であり、また、同法人の職員が中井やまゆり園の改革に関わっている。過日、報道があったことから、事案の概要等について報告する。

(1) 事案の概要

- 昨年11月、横浜市内の事業所で利用者が職員に暴力を振るった際に、職員が利用者の興奮を助長するような言葉かけをしたり、制止のために職員が首あたりを圧迫するなどの行為が、身体的虐待等とされた。
- 今年8月、同市内の別の事業所の利用者が、備品入りの段ボール箱を破ろうとしたことから、職員が利用者複数回膝蹴りなどの暴力を振るった行為が、身体的虐待等とされた。
- これらの事案については、横浜市から県に対して、虐待認定をした旨の報告があった。

(2) 今後の対応

- 同愛会が利用者及び職員へのアンケート調査を実施するため、その結果を踏まえて、芹が谷やまゆり園に影響がないかを確認する。

- 今回の課題について確認した上で、職員指導のあり方等を検討していく。

(3) 法人の概要

- 法人名：社会福祉法人同愛会（理事長：高山和彦）

- 住所：横浜市保土ヶ谷区上菅田町 1696

- 職員数：1,909人（令和4年12月時点）